

町の情報発信拠点

道の駅の現状を聞く

店長・支配人を参考人として招致

令和元年第2回定例会を6月11日から18日までの8日間の会期で開催し、報告3件、人事案件2件、条例改正1件、補正予算2件、請願2件などの審議を行い、全て原案のとおり可決しました。また、一般質問には3議員が登壇しました。

(審議の結果は7頁に掲載)

圏央道(大栄・横芝間) 早期完成等の決議を可決

本会議初日は、道の駅多古あじさい館の経営母体である株式会社多古の経営状況説明等の報告や、条例改正などについて提案理由の説明があり、質疑を行いました。また、人事案件2件について同意しました。

(道の駅の報告は4頁に掲載)

14日は一般質問を行いました。

(9～11頁に掲載)

最終日の18日は採決を行い、町提出の5議案のほか、圏央道(大栄・横芝間)の早期完成等に関する決議、請願にかかる意見書を可決しました。決議は議会名、意見書は議長名で関係機関へ提出します。

(5～6頁に掲載)

中学3年生全員に 海外体験の機会

一般会計補正予算では、国際感覚を養うキャリア教育の一環として、来年中3年生となる生徒全員を対象とした海外研修が予定され、その参加費用の半額を負担するグローバルキャリア教育海外研修補助金が新たに債務負担行為に追加されました。そのほか、風しんの追加対策としての麻しん・風しん混合ワクチン接種委託料185万3千円など、665万2千円を追加し、総額61億9492万3千円となり、原案どおり可決しました。

(審議の結果は7頁に掲載)

本会議終了後、文教産業建設常任委員会を開催し、久賀小学校・多古中学校への訪問を行い、学校運営の状況や要望を伺いました。

12日は多古こども園、中村小学校・常磐小学校・多古第一小学校の訪問を行いました。

(12頁に掲載)

13日は空港対策特別委員会協議会を開催し、航空機騒音測定結果などについて町から報告を受け、芝山鉄道利用者駐車場、内窓体験ハウスを視察しました。

(13頁に掲載)

人事案件2件に同意

任期満了に伴う人権擁護委員の推薦について、平山富子氏(60歳)を適任としました。また、欠員に伴う教育委員会委員の任命について、柴田俊雄氏(54歳)の選任に同意しました。



【人権擁護委員】
平山 富子氏



【教育委員会委員】
柴田 俊雄氏

※人権擁護委員：人権擁護委員法で規定されており、人権相談を受けるほか、人権思想の普及に努める法務大臣委嘱の民間ボランティアです。委嘱にあたっては、町長が議会の意見を聞いて、候補者を大臣に推薦することとなっています。



中村小学校の体育館を視察(文教産業建設常任委員会・学校訪問)



町の情報発信拠点 道の駅多古あじさい館